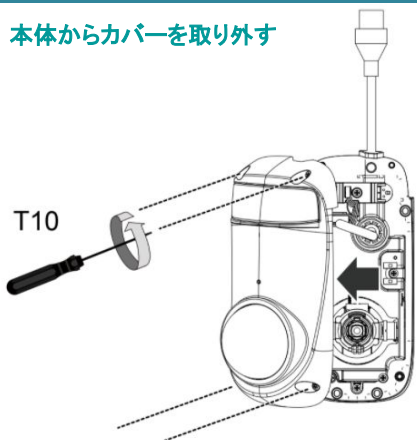
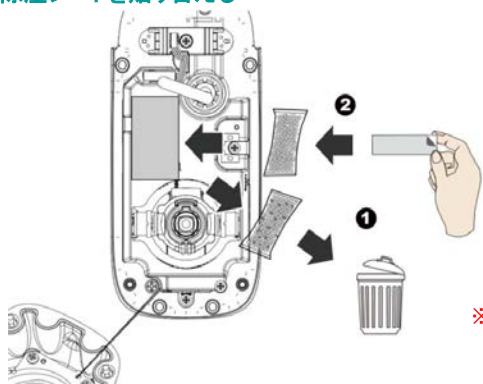


## ① 本体からカバーを取り外す



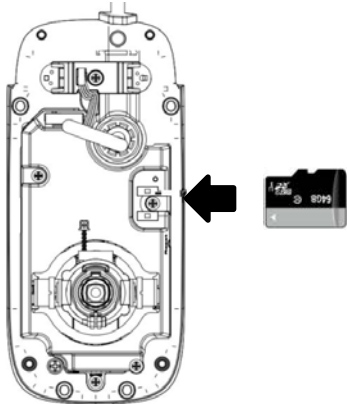
※付属のT10ドライバーを用いて  
4箇所のビスを取り外す  
※蓋と本体を繋ぐ落下防止ワイヤーは  
切断しないでください

## ② 除湿シートを貼り替える



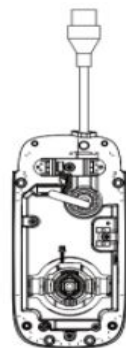
※必ず除湿シートを貼り替えてください。

## ③ SDカードを挿入する(任意)

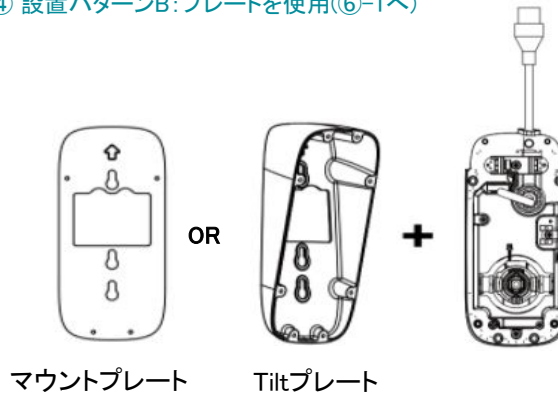


microSD,  
micro SDHC,  
micro SDXC,  
≦ 64GB

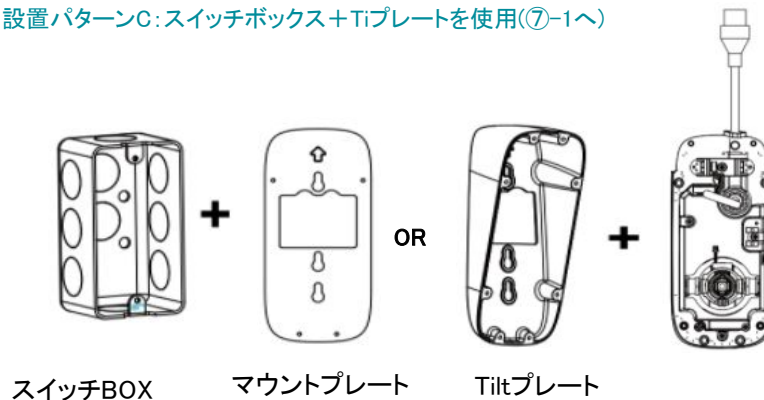
## 4. 設置パターンA: 本体直接固定(⑤-1へ)



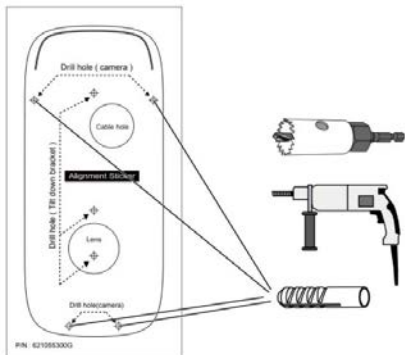
## ④ 設置パターンB: プレートをを使用(⑥-1へ)



## ④ 設置パターンC: スイッチボックス+Tiプレートを使用(⑦-1へ)

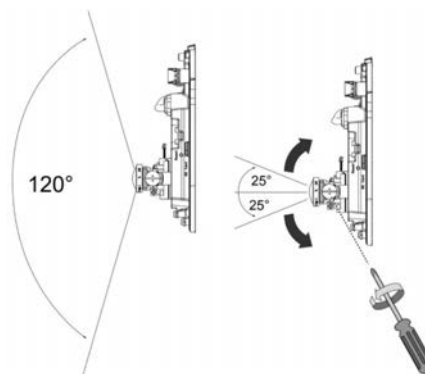


## ⑤-1 墨出しシートを用いて通線口とアンカープラグの下穴を開ける



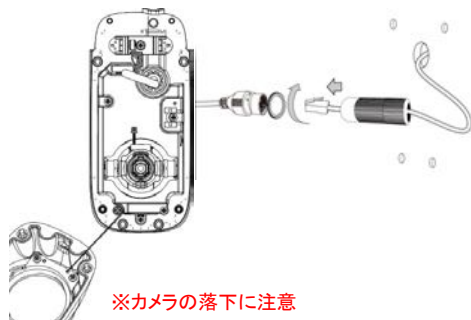
※プラグを使用しない場合は下穴は不要  
 ※設置面の材質や厚さを見て固定材(ビス/アンカー等)を選定してください。

## ⑤-4 画角調整する

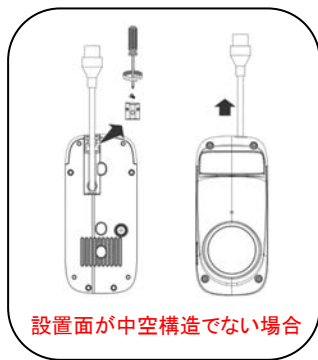


←マイナスドライバー等で  
 ネジを緩めてレンズ方向を調整。  
 確定後は必ず調整ネジを締めて  
 ください。

## ⑤-2 敷設したLANケーブルに防水コネクタを取り付け カメラ本体のLANケーブルと接続する

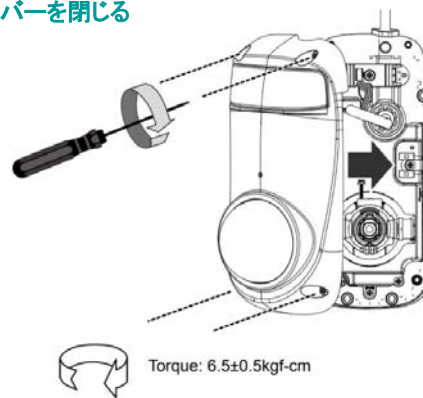


※カメラの落下に注意



設置面が中空構造でない場合

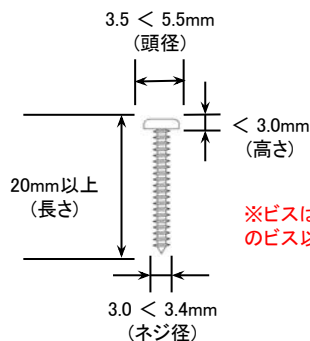
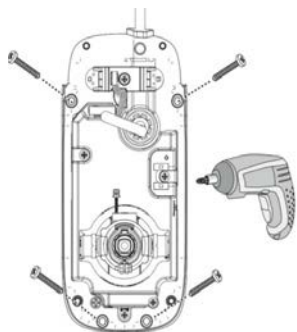
## ⑤-5 カバーを閉じる



Torque: 6.5±0.5kgf-cm

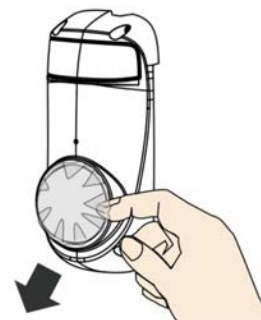
※カバーを閉じる際は本体のゴムパッキンを挟まないように注意  
 ※ビスを閉じる際は(T10)トルクドライバーを使用してください。

## ⑤-3 カメラを固定する



※ビスは左の寸法であれば付属のビス以外もご使用可能です

## ⑤-6 レンズカバーの保護フィルムを剥がす



※レンズカバーは傷が付きやすいので  
 フィルムを剥がしたら触らないように  
 してください。



①付属品の確認  
ビスセットx1,除湿材x1,防水コネクタx1カメラ本体x1,ゴムキャップx1,T10ドライバーx1



②カバーを外す  
付属のT10レンチで3か所のビスを緩める。



③内部の除湿シートを交換する  
※必ず交換してください



④SDカードを挿入する  
※任意



⑤墨出しシートを用いて通線口1箇所とアンカーの下穴4箇所を開ける



⑥敷設したLANケーブルに防水コネクタを取付し、カメラ側と接続する  
※カメラの落下に注意



⑦カメラをビスで固定する  
※※付属のM3x3.6mmビスで○印4点



⑧画角を調整する  
※+ドライバーでレンズの左右にある調整ネジを緩める



⑨カバーを閉じ、ゴムキャップを取り付ける。  
※カバーを閉じる際はゴムパッキンを挟まないように注意  
※トルクドライバーを用いてカバーのビスを締め

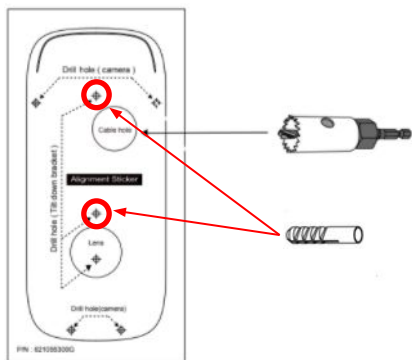


⑩完了  
※レンズカバーとLED照射部のフィルムを剥がしてください。

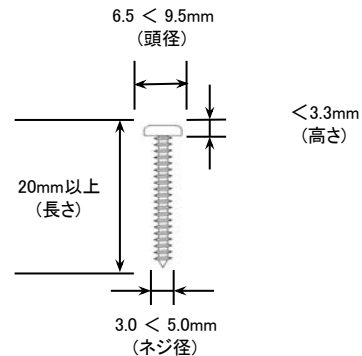
## 注意

- 付属のビス設置はM3x22mm タッピングビス4本とプラスチックプラグ4個です。
- 使用するアンカーやビスはカメラ設置面の材質や厚み、背面の状況に合わせて選定してください。  
※サンプルではYamashin製ボードアンカーG4及び付属のM3ビスを使用しております。
- カメラ重量は492g
- 消費電力6.7W
- カメラの設置場所を決める際は画角調整を行うスペースを確保してください。
- レンズの保護のため、設置完了後までフィルムは剥がさないでください。
- 防水性を保持するために本体にあるゴムパッキンが溝に入っていることを確認してカバーを閉じてください。
- 防水性を保持するためカバーはトルクドライバーを用いて締めてください。  
※トルク値6.5±0.5kgf-cm

## ⑥-1 墨出しシートを用いて通線口とアンカープラグの下穴を開ける

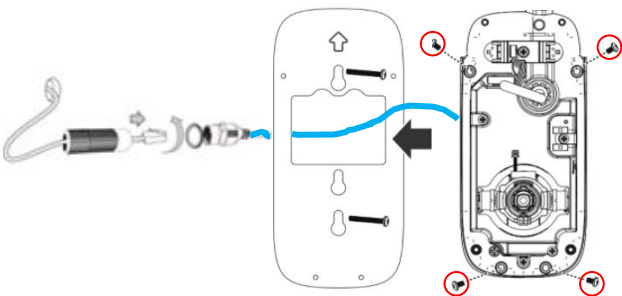


※プラグを使用しない場合は下穴は不要  
 ※設置面の材質や厚さを見て固定材(ビス/アンカー等)を選定してください。



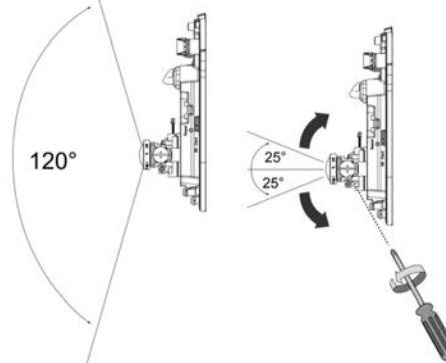
※マウントプレートを固定するビスやアンカーは左の条件に適合するものを選定してください。

## ⑥-2 敷設したLANケーブルを接続、マウントプレート、カメラを固定



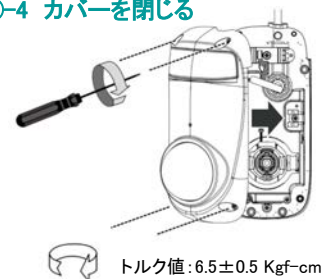
※○印のビスはカメラ付属  
 ※精密ドライバー(+ #1)

## ⑥-3 画角調整する



ーマイナスドライバー等でネジを緩めてレンズ方向を調整。確定後は必ず調整ネジを締めてください。

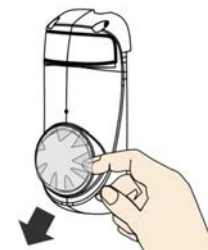
## ⑥-4 カバーを閉じる



トルク値: 6.5±0.5 Kgf-cm

※カバーを閉じる際は本体のゴムパッキンを挟まないように注意  
 ※ビスを閉じる際は(T10)トルクドライバーを使用してください。

## ⑥-5 保護フィルムを剥がす



※レンズカバーは傷が付きやすいのでフィルムを剥がしたら触らないようにしてください。

設置面が中空構造でない場合



①付属品の確認  
ビスセットx1,除湿材x1,防水コネクタx1カメラ本体x1,ゴムキャップx1,T10ドライバーx1



②カバーを外す  
付属のT10レンチで3か所のビスを緩める。



③内部の除湿シートを交換する  
※必ず交換してください



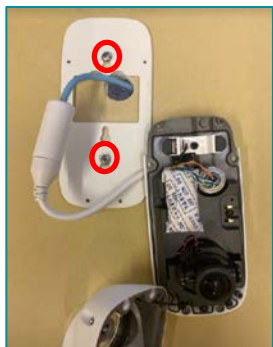
④SDカードを挿入する  
※任意



⑤墨出しシートを用いて通線口1箇所とアンカーの下穴2箇所を空ける  
※ビスのみで固定する場合は下穴不要



⑥敷設したLANケーブルに防水コネクタを取付け、カメラ側と接続する  
※カメラの落下に注意



⑦カメラをマウントプレートに固定  
※○印2箇所  
※使用可能なビスは



⑧画角を調整する  
※+ドライバーでレンズの左右にある調整ネジを緩める



⑨カバーを閉じ、ゴムキャップを取り付ける。  
※カバーを閉じる際はゴムパッキンを挟まないように注意  
※カバーを閉じる際はトルクドライバーを用いてビスを閉める



⑩完了  
※レンズカバーとLED照射部のフィルムを剥がしてください。



保護フィルム

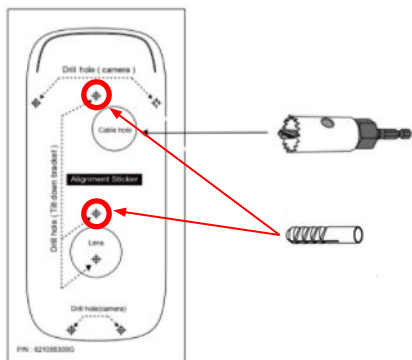
⑩完了  
※レンズカバーとLED照射部のフィルムを剥がしてください。

## 注意

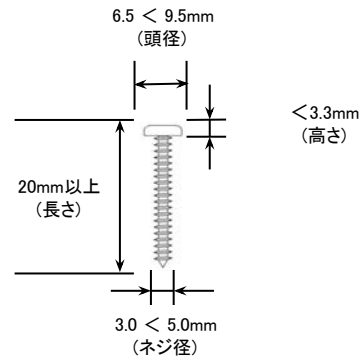
- 付属のビス設置はM3x22mm タッピングビス4本とプラスチックプラグ4個です。
- 使用するアンカーやビスはカメラ設置面の材質や厚み、背面の状況に合わせて選定してください。
- ※サンプルではYAMASHIN製ボードアンカー-G4 + M4トラスタッピングビスを使用しております。
- カメラ重量は492g
- 消費電力6.7W
- カメラの設置場所を決める際は画角調整を行うスペースを確保してください。
- レンズの保護のため、設置完了後までフィルムは剥がさないでください。
- 防水性を保持するために本体にあるゴムパッキンが溝に入っていることを確認してカバーを閉じてください。
- 防水性を保持するためカバーはトルクドライバーを用いて締めてください。

※トルク値6.5±0.5Kgf・cm

## ⑥-1 墨出しシートを用いて通線口とアンカープラグの下穴を開ける

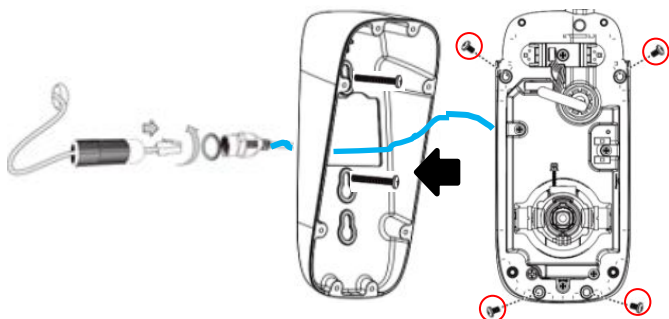


※プラグを使用しない場合は下穴は不要  
 ※設置面の材質や厚さをみて固定材(ビス/アンカー等)を選定してください。



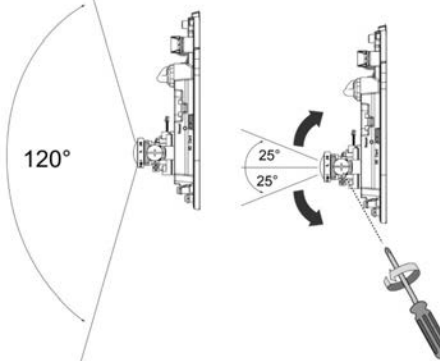
※Tiltプレートを固定するビスやアンカーは左の条件に適合するものを選定してください。

## ⑥-2 敷設したLANケーブルを接続、Tiltプレート、カメラを固定

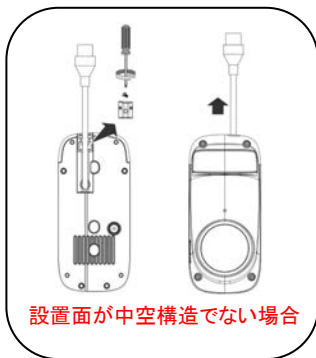
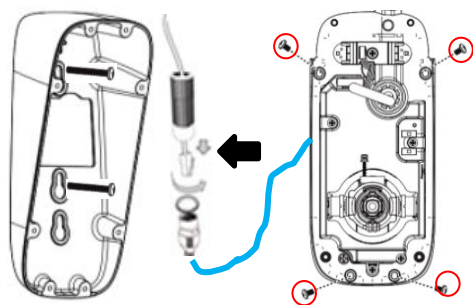


※○印のビスはカメラ付属  
 ※精密ドライバー(+ #1)

## ⑥-3 画角調整する

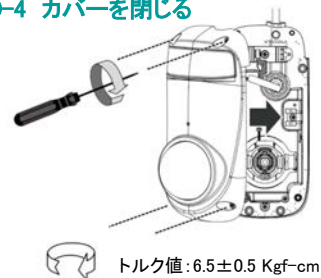


←マイナスドライバー等でネジを緩めてレンズ方向を調整。確定後は必ず調整ネジを締めてください。



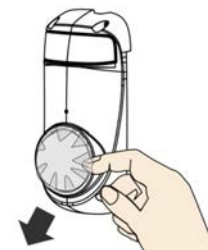
設置面が中空構造でない場合

## ⑥-4 カバーを閉じる



※カバーを閉じる際は本体のゴムパッキンを挟まないように注意  
 ※ビスを閉じる際は(T10)トルクドライバーを使用してください。

## ⑥-5 保護フィルムを剥がす



※レンズカバーは傷が付きやすいのでフィルムを剥がしたら触らないようにしてください。



①付属品の確認  
ビスセットx1,除湿材x1,防水コネクタx1カメラ本体x1,ゴムキャップx1,T10ドライバーx1



②カバーを外す  
付属のT10レンチで3か所のビスを緩める。



③内部の除湿シートを交換する  
※必ず交換してください



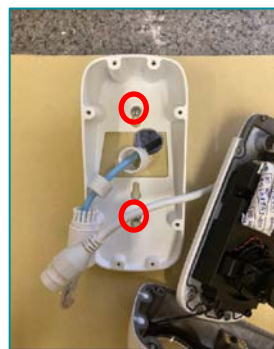
④SDカードを挿入する  
※任意



⑤墨出しシートを用いて通線口1箇所とアンカーの下穴2箇所を空ける  
※ビスのみで固定する場合は下穴不要



⑥敷設したLANケーブルに防水コネクタを取付け、カメラ側と接続する  
※コネクタの順番に注意



⑦カメラをマウントプレートに固定  
※○印2箇所  
※使用可能なビスは



⑧カメラをマウントプレートに固定  
※付属のM3x3.6mmビスで○印4点



⑨カバーを閉じ、ゴムキャップを取り付ける。  
※カバーを閉じる際はゴムパッキンを挟まないように注意  
※カバーを閉じる際はトルクドライバーを用いてビスを閉める



⑩完了  
※レンズカバーとLED照射部のフィルムを剥がしてください。



保護フィルム

⑩完了  
※レンズカバーとLED照射部のフィルムを剥がしてください。

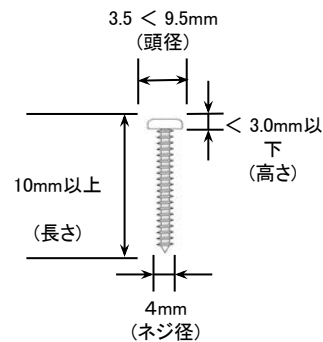
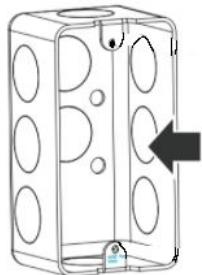


※TILTプレート使用時はカメラの上下を入れ替えても取付可能です。

## 注意

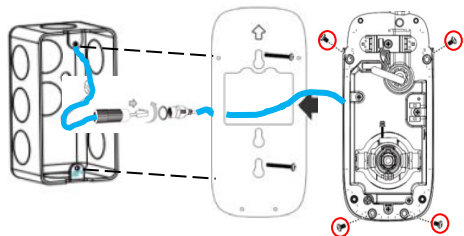
- 付属のビス設置はM3x22mm タッピングビス4本とプラスチックプラグ4個です。
- 使用するアンカーやビスはカメラ設置面の材質や厚み、背面の状況に合わせて選定してください。
- ※ サンプルではYAMASHIN製ボードアンカー-G4+M4トラスタッピングビスを使用しております。
- カメラ重量は492g
- 消費電力6.7W
- カメラの設置場所を決める際は画角調整を行うスペースを確保してください。
- レンズの保護のため、設置完了後までフィルムは剥がさないでください。
- 防水性を保持するために本体にあるゴムパッキンが溝に入っていることを確認してカバーを閉じてください。
- 防水性を保持するためカバーはトルクドライバーを用いて締めてください。
- ※トルク値6.5±0.5kgf・cm

## ⑦-1 スイッチボックスを取り付ける



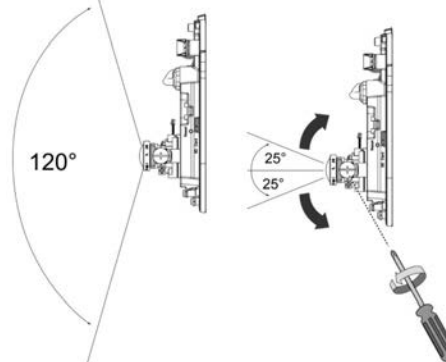
※マウントプレートとスイッチボックス間はM4のボディビス(鍋頭)が必要になります。  
ラッパ形状のビスの場合はグラつく場合があります。

## ⑦-2 敷設したLANケーブルを接続、スイッチボックス、マウントプレート、カメラを固定



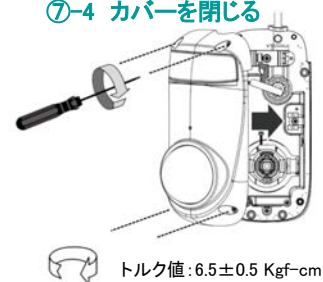
※○印のビスはカメラ付属  
※精密ドライバー(+ #1)

## ⑦-3 画角調整する



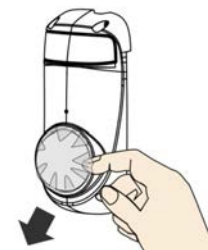
ーマイナスドライバー等でネジを緩めてレンズ方向を調整。確定後は必ず調整ネジを締めてください。

## ⑦-4 カバーを閉じる

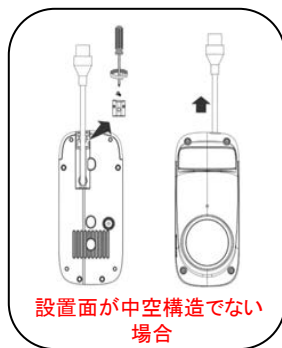
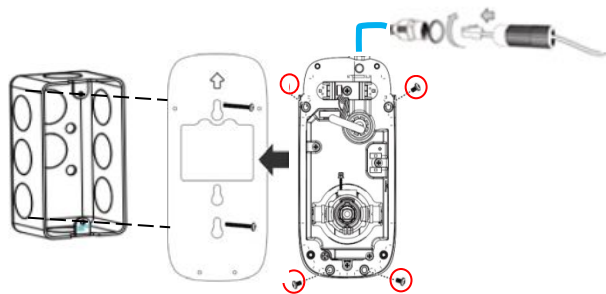


※カバーを閉じる際は本体のゴムパッキンを挟まないように注意  
※ビスを閉じる際は(T10)トルクドライバーを使用してください。

## ⑦-5 保護フィルムを剥がす



※レンズカバーは傷が付きやすいのでフィルムを剥がしたら触らないようにしてください。







①付属品の確認  
ビスセットx1,除湿材x1,防水コネクタx1カメラ本体x1,ゴムキャップx1,T10ドライバーx1



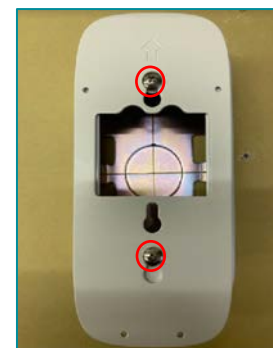
②カバーを外す  
付属のT10レンチで3か所のビスを緩める。



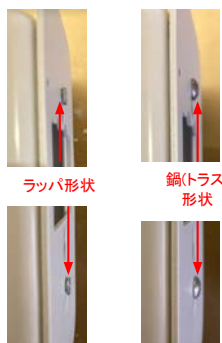
③内部の除湿シートを交換する  
※必ず交換してください



④SDカードを挿入する  
※任意



⑤スイッチボックスにマウントプレートを取付  
※○印2箇所



ラップ形状

鎖(トラス)形状

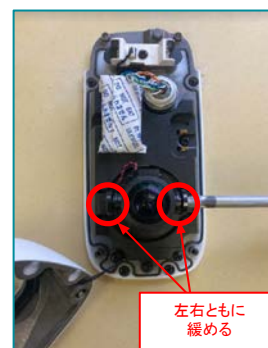
※スイッチボックスに付属するラップ形状のボディビスはグラつきが出る可能性があるため鎖型もしくはトラス形状のボディビスをご用意いただくことをおすすめいたします。



⑥LANケーブルとカメラを接続する  
※コネクタの順番に注意



⑦カメラをマウントプレートに固定  
※付属のM3x3.6mmビスで○印4点



⑧画角を調整する  
※+ドライバーでレンズの左右にある調整ネジを緩める



⑨カバーを閉じ、ゴムキャップを取り付ける。  
※カバーを閉じる際はゴムパッキンを挟まないように注意  
※カバーを閉じる際はトルクドライバーを用いてビスを閉める



保護フィルム

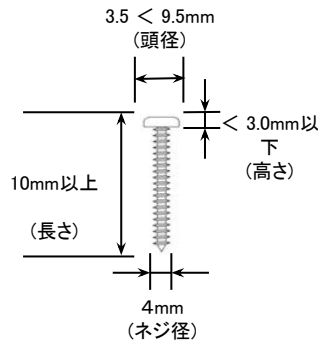
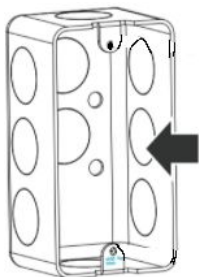
⑩完了  
※レンズカバーとIED照射部のフィルムを剥がしてください。

**注意**

- 付属のビス設置はM3x22mm タッピングビス4本とプラスチックプラグ4個です。
- 使用するアンカーやビスはカメラ設置面の材質や厚み、背面の状況に合わせて選定してください。
- ※サンプルでは後施工用スイッチボックス及びM4x10mmボディビスを使用しております。
- カメラ重量は492g
- 消費電力6.7W
- カメラの設置場所を決める際は画角調整を行うスペースを確保してください。
- レンズの保護のため、設置完了後までフィルムは剥がさないでください。
- 防水性を保持するために本体にあるゴムパッキンが溝に入っていることを確認してカバーを閉じてください。
- 防水性を保持するためカバーはトルクドライバーを用いて締めてください。

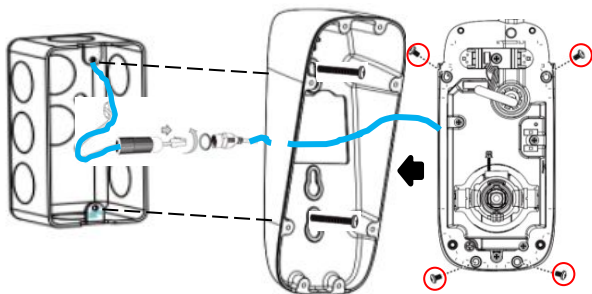
※トルク値6.5±0.5Kgf-cm

## ⑦-1 スwitchボックスを取り付ける

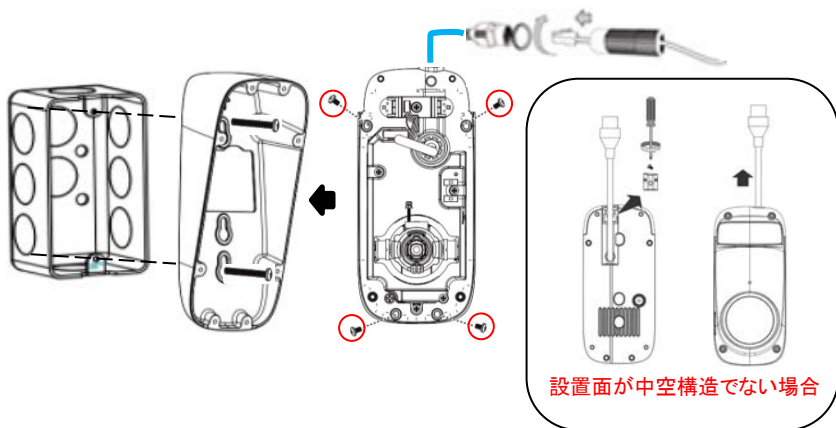


※マウントプレートとスイッチボックス間はM4のボディビス(鎧頭)が必要になります。

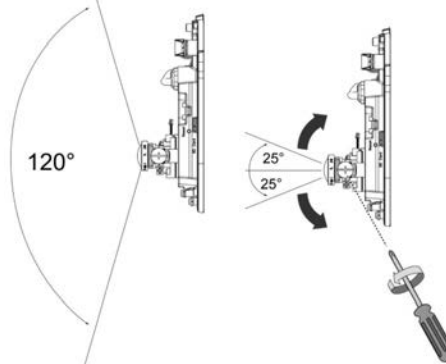
## ⑦-2 敷設したLANケーブルを接続、



※○印のビスはカメラ付属  
※精密ドライバー(+ #1)

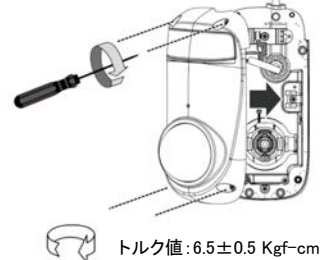


## ⑦-3 画角調整する



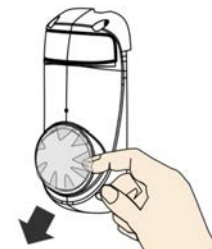
ーマイナスドライバー等でネジを緩めてレンズ方向を調整。確定後は必ず調整ネジを締めてください。

## ⑦-4 カバーを閉じる



※カバーを閉じる際は本体のゴムパッキンを挟まないように注意  
※ビスを閉じる際は(T10)トルクドライバーを使用してください。

## ⑦-5 保護フィルムを剥がす



※レンズカバーは傷が付きやすいのでフィルムを剥がしたら触らないようにしてください。



①付属品の確認  
ビスセットx1,除湿材x1,防水コネクタx1カメラ本体x1,ゴムキャップx1,T10ドライバーx1



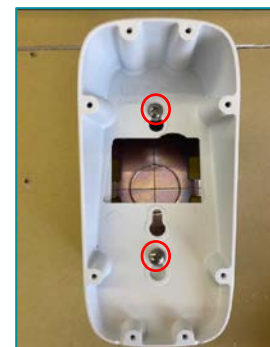
②カバーを外す  
付属のT10レンチで3か所のビスを緩める。



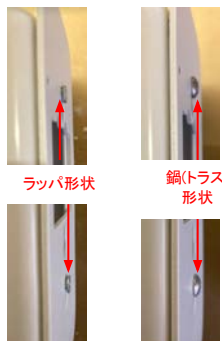
③内部の除湿シートを交換する  
※必ず交換してください



④SDカードを挿入する  
※任意



⑤スイッチボックスにTiltプレートを取付  
※○印2箇所



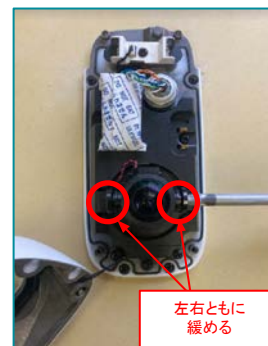
※スイッチボックスに付属するラッパ形状のボディビスはグラつきが出る可能性があるため鍋型もしくはトラス形状のボディビスをご用意いただくことをおすすめいたします。



⑥LANケーブルとカメラを接続する  
※コネクタの順番に注意



⑦カメラをマウントプレートに固定  
※付属のM3x3.6mmビスで○印4点



⑧画角を調整する  
※+ドライバーでレンズの左右にある調整ネジを緩める



⑨カバーを閉じ、ゴムキャップを取り付ける。  
※カバーを閉じる際はゴムパッキンを挟まないように注意  
※カバーを閉じる際はトルクドライバーを用いてビスを閉める



保護フィルム

⑩完了  
※レンズカバーとLED照射部のフィルムを剥がしてください。



※TILTプレート使用時はカメラの上下を入れ替えても取付可能です。

**注意**

- 付属のビス設置はM3x22mm タッピングビス4本とプラスチックプラグ4個です。
- 使用するアンカーやビスはカメラ設置面の材質や厚み、背面の状況に合わせて選定してください。
- ※ サンプルではYamashin製ボードアンカー-G4及びM4のトラスタッピングビスを使用。
- カメラ重量は492g
- 消費電力6.7W
- カメラの設置場所を決める際は画角調整を行うスペースを確保してください。
- レンズの保護のため、設置完了後までフィルムは剥がさないでください。
- 防水性を保持するために本体にあるゴムパッキンが溝に入っていることを確認してカバーを閉じてください。
- 防水性を保持するためカバーはトルクドライバーを用いて締めてください。
- ※トルク値6.5±0.5Kgf-cm

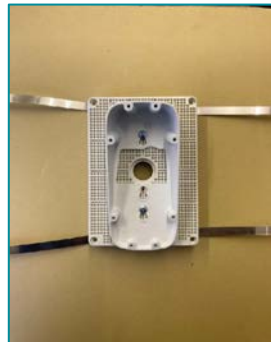
◆柱取付 ※ベルトの長さは取付柱径に合わせて選定してください



①未来工業製ポリ台(POWF-1712W) ステンレスバンド10mmを用意



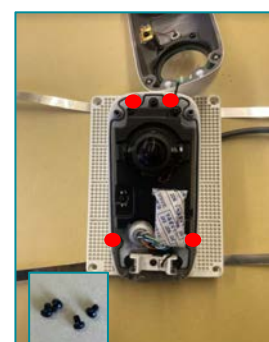
②ポリ台にステンレスバンドを通す



③ポリ台にTILTプレートを固定 ※M4以上、ネジ長さ15mm



④UTPIに防水コネクタを通し、カメラに接続する



⑤カメラをTILTプレートに固定する※●印4箇所



⑥カメラを柱に固定し、画角調整を行う



⑦カバーを取付 ※トルクドライバーを用いて締める



⑧カバーのビスをゴムキャップで塞ぐ

**注意**

- 付属のビス設置はM3x22mm タッピングビス4本とプラスチックプラグ4個です。
- カメラ重量は492g
- 消費電力6.7W
- カメラの設置場所を決める際は画角調整を行うスペースを確保してください。
- レンズの保護のため、設置完了後までフィルムは剥がさないでください。
- 防水性を保持するために本体にあるゴムパッキングが溝に入っていることを確認してカバーを閉じてください。
- 防水性を保持するためカバーはトルクドライバーを用いて締めてください。  
※トルク値6.5±0.5Kgf-cm
- 使用可能なバンド幅は10mmです。長さは設置する柱径に合わせて選定してください。

◆モールを用いた露出配線



①モール用スイッチボックスを設置面に固定する ※サンプルでは未来工業(MSB-F1SSW)



②スイッチボックスにTILTプレートを固定し、敷設したLANケーブルをカメラと接続する



③カメラをTILTプレートに固定し、画角調整する ※●印4箇所



④カバーを取付 ※トルクドライバーを用いて締める



⑤カバーのビスをゴムキャップで塞ぐ